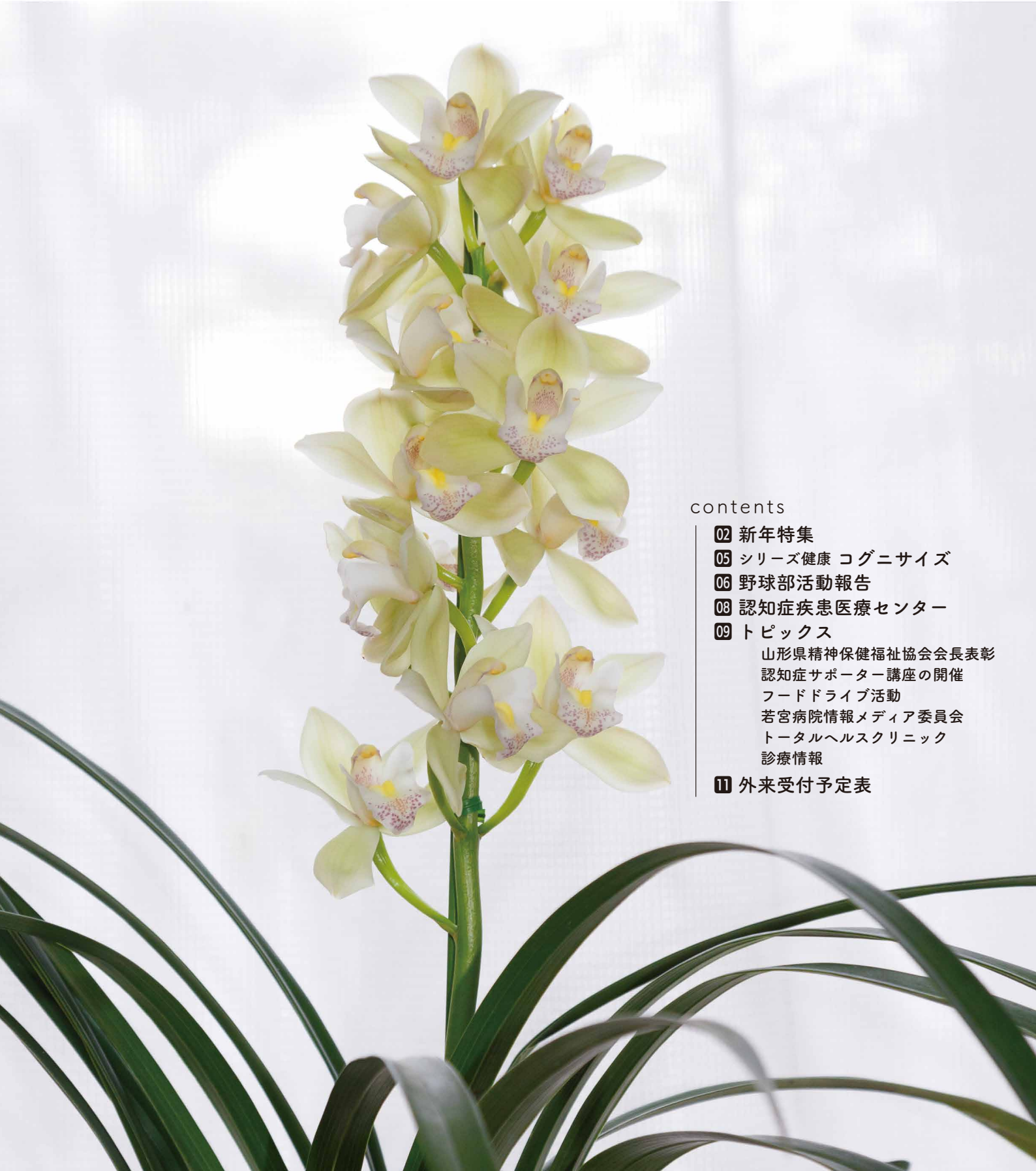
社会医療法人公徳会 広報誌

こうとく

vol.71
2025.1



contents

02 新年特集
05 シリーズ健康 コグニサイズ
06 野球部活動報告
08 認知症疾患医療センター
09 トピックス
山形県精神保健福祉協会会長表彰
認知症サポーター講座の開催
フードドライブ活動
若宮病院情報メディア委員会
トータルヘルスクリニック
診療情報
11 外来受付予定表

新年初顔合わせ会

令和7年年頭の挨拶

理事長　佐藤　忠宏

皆さん明けましておめでとうございます。今年は昨年と同じで雪も少なく穏やかに過ごす事が出来たように思います。それぞれの部署も問題なかったようです。

さて、新年を迎え今年はどんな年になるでしょうか。大きく見れば世界の状況が心配です。それによる日本に対しての影響がどうなるでしょうか。いずれにしても変化を受け入れる事を覚悟しなければならない年になると思います。

当法人はコロナ前まで、やや低調ながらも順調に経過していましたが、コロナによってすべての部署で大きな打撃を受けました。コロナが収束してもV字回復という状況には至りません。先般の日精協関係の人の話では、これまで関係病院が8割黒字で2割が赤字だったのが今は逆転したと言っていました。単にコロナだけでなく、様々な要因が関与して精神医療に関しては逆風を感じます。

疾病構造の変化による救急対応が必要な患者さんの減少。人口動態の変化による老人患者さんの増加等。当法人ではスーパー救急入院の減少、認知症患者の増加が関係しています。

このような状況に手をこまねいていたらジリ貧になる恐れがあります。今後を考慮しスピード感を持って対応しなければなりません。まず各部署それぞれを適正に運営されているか検証することを始めて、改善すべきは改善し、場合によっては縮小、廃止も必要になるかもしれません。それに伴って職員の部署が変わる事もあります。

生き残り、成長するために、今必要な改革を思いきりやる必要な時期と思います。すべての部署が新たな決意のもの、当法人の特徴を活かし、より一層の連携が重要になる事を再認識してください。皆さんの協力よろしくお願いします。

職員代表決意表明

トータルヘルスクリニック
認知症デイケア科長　島貫美智子

新年あけましておめでとうございます。

昨年の雪の少ない暖冬から打って変わり、今年は積雪もある冬らしい新年を迎えています。

今年は巳年、蛇の年であります。巳年は「知恵」「再生」そして「安定」を象徴する年とされています。

ここ数年の様々な環境の変化は、医療介護福祉の分野にも多大な影響を与えました。昨年の診療報酬トリプル改定では、改めて地域包括ケアシステムの推進や、在宅医療、訪問看護など地域で完結する医療の提供が重視されたものでした。当法人が目指す「患者様が地域で共存し共生していく地域包括システムの実践」の中で、蛇の脱皮を象徴するような新しい挑戦と、これまでの枠を超えて改革を遂げる一年になると感じています。

そして、トータルヘルスクリニックが迎える変革も、大きな一歩であり、私たち一人ひとりがその変化に柔軟に対応し、地域医療を支えていくことが求められています。冷静な判断力と柔軟な思考がますます重要となるこの時期を、共に進んでいく職員と互いに支え合いながら目標達成に向けて努力して参ります。

最後に皆様にとって実りの多い一年になることをお祈りし、簡単ではありますが職員代表のあいさつとさせていただきます。

佐藤病院
院長 沼田 由紀夫

明けましておめでとうございます。

昨年は闇バイトに関する事件が多発し、若者達が安易にお金を得ようとして、雇用者に不用意にも運転免許証等の身分証明書を提示し、弱みを握られて悪事を繰り返しています。こうした話題が家族との会話でも取り沙汰され、「どうしてこの様な事件が多発する様になったのか?」と皆で意見を出し合いました。大きな原因の一つとして挙げられたのは「貧困」というキーワードでした。「人間としてこれだけは決して犯してはいけない事!」と子供の頃から教えられず、金のためなら押し込んで暴力を振るい平気で強盗する。昔、私は人間の優しさに接する機会が多々あり、「人間とは何と優しい生き物なのか」と深く感じ入り、感動で心が震える思いをしたものです。「どんな荒んだ世の中であろうと、最後の一線だけは絶対に踏み越えてはならない。ヒトのために出来得る限り力を尽くしたい。」新年を迎えるにあたり以上のことを深く心に刻みつけました。

皆様にとりまして素晴らしい一年となります様、お祈り申し上げます。

若宮病院
院長 田中 武

新年あけましておめでとうございます。

昨年の元旦には能登半島地震が発生しました。1年前のことでありますが、ついこの前のことのようにも、遠い過去のことのようにも感じます。山形でも震度4を記録し、強い不安感を抱えての年明けとなりました。

私たちが普段接している方の多くは、その時に私たちが経験したような不安感を日常的に抱いているような状態なのかもしれません。そして、そういった不安感や心の不安定さを軽減したり抱えていけるようにお手伝いしたりすることが私たちの仕事のようにも思います。そこでは人の気持ちや人生に深くかかわることを余儀なくされますが、私たちの気持ちが揺さぶられることも少なくなく大きな責任も生じ、抱えるストレスも強くなります。

私たちの健康も保ちつつ、病気や生きづらさを抱えて困っている人の力になるためには、私たちも安心できる環境が重要となります。

今年も皆で協力し合い、より良い治療環境を築いていきましょう。新年が皆様にとって健康で充実した1年でありますようにお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

米沢こころの病院
院長 長谷川 朝穂

皆さまに新年のご挨拶を申し上げます。

ジョニ・ミッチェルというカナダ出身のシンガーソングライターをご存じでしょうか?代表曲に「青春の光と影（原題Both sides now）」があります。この曲は「かつて、愛や友情とは素敵なものと思っていたけれど、そうでもない面があることを今は知っている」と、青春のうつろいやすさをみずみずしい感性で歌ったものでした。

近年脳血管障害で倒れたジョニですが、奇跡的に復活を遂げ、改めてこの曲を歌う動画が公開されています。老いてひとりで歩くのもままならないジョニが周りの人たちに支えられて歌うこの曲は、同じ歌詞なのに以前とはまったく異なり、老いや病気は苦しく辛いものだけど、それを生きる人やそれを支える人たちは素晴らしい、というメッセージを伝えてくれます。生き続けることは発見の積み重ねなのかも知れません。

皆さまにとってこの一年が更に実りあるものとなりますよう、お祈り申し上げます。

トータルヘルスクリニック
院長 川合 厚子

新年あけましておめでとうございます。

２０２５年は巳年、皆様にとって健康で、ヘビー級の幸多き年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

昨年は多くのご支援を賜り、誠にありがとうございました。当院は内科外来、精神科デイケア、認知症デイケアからなり、毎日３００名を超える方々が通院、通所してこられます。両デイケアには、医師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士、公認心理師などの専門職がいて、お一人お一人の患者様に対してチームで適切な治療と支援を提供しています。私は主に身体面を診ていますが、通所されている方は心身両面で入院率が低く元気と強く感じています。脳や心に働きかけるプログラムだけではなく、運動プログラムも充実しているのが大きいと思います。認知症も日進月歩で治療が進んできています。ちょっとでも懸念がある方はまずは御相談いただければと思います。

本年もよろしくお願い申し上げます。

ドミール南陽
施設長 阿部 ひろみ

明けましておめでとうございます。

喜ばしいご報告をひとつ、ドミール南陽では、第三次（？）ベビーブームを迎えています。少子化とはどこの国の話？と思うくらい、次々と職員が産休育休に（男性も）入っています。やはり我が国の話として、介護を担う人材不足は深刻で、代わりの職員確保には難儀しておりますが、人員基準は満たしており、ここが子育てしやすい、働きやすい職場であると自負しているところです。担当者の変更や異動などでご心配をおかけすることもあるかと思いますが、コロナ禍での経験も踏まえ、誰が休んでも職員全体でカバーし合えるチームとして、利用者の皆様に適切なケアが提供できるよう努めて参りますので、どうかご理解ください。

私たち職員は、リハビリをして自宅に帰る利用者様の笑顔に元気をいただいております。それを次の利用者様へ笑顔を届けられますよう、「一心一笑（いちごいちえ）」を大切にいたします。本年もよろしくお願い申し上げます。

年男・年女

若宮病院　医療福祉相談室長　―　髙取祐子（精神保健福祉士）

私は２００９年に精神保健福祉士として入職し、佐藤病院医療福祉相談室や若宮病院精神科デイケア科を経て、現在は若宮病院医療福祉相談室に勤務しています。

これまでを振り返ると、相談員として支援する側でありながら、患者さんやご家族に教えていただいたことの方が多く、人として成長することができた15年だったのではないかと感じています。また、職場には学べる環境があり、同僚や他部署の方々と切磋琢磨しながら、知識や経験を積み重ねることができたと感謝しています。今後はこれまでの経験や知識を患者さんやご家族にお返しできるように努めていきたいと思います。今年はさらに新しいことへ挑戦し、変化・成長の年にしていきたいと思っています。

米沢こころの病院　第1病棟　―　鈴木はる奈（看護師）

私は入職してから今年で3年目となります。日々患者様と関わらせていただく中で、精神科看護の難しさを感じると同時に多くの学びを得ることができています。

先日、認知症患者様への食支援に関する研修に参加してきました。患者様の見えているものや言動は簡単には理解できませんが、その人の背景を知り援助を考え続けることが大切だと感じました。

今年からはリーダー業務が始まり、これまでは経験できなかったことにも挑戦できる機会が増えると思います。積極的な姿勢で向かえるよう、自身の課題を明確にし努めていきます。

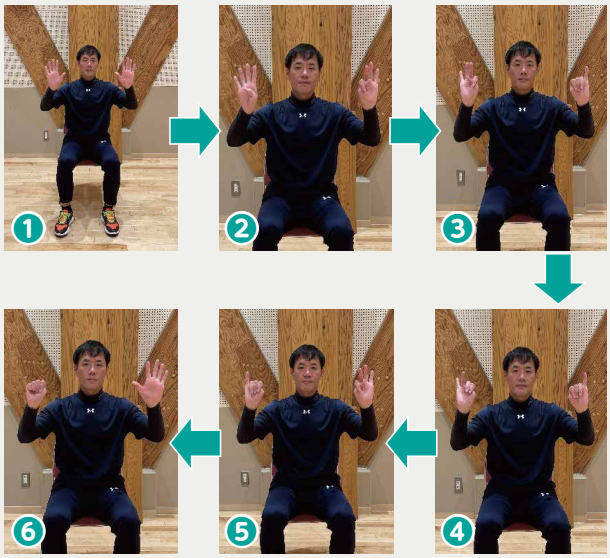
佐藤病院　作業療法室　―　古藤大晟（指導員）

社会人一年目、知識もないままゼロから現場で業務に携わることになりました。入院患者様との接し方から提供するリハビリテーションのサポート、部署内の業務を把握し行動することは苦労が多かったです。また、私は野球部に所属しておりますが、昨シーズンは国民スポーツ大会にて四位入賞するなどチームとしては結果を残すことができたのですが、個人としては悔いの残る一年目でした。年男として迎える二年目は、昨年経験したことを糧に仕事と野球部の活動を両立させて、チームの一員として公徳会に貢献していけるよう邁進していきます。

コグニサイズ指導者による認知症予防運動

公徳会では南陽市、高畠町の一般介護予防事業として「認知症予防教室」事業を「コグニサイズ」で受託しております。今回は「コグニサイズ」要素を含んだ運動をご紹介いたします。

① 椅子に座って行うコグニサイズ ～頭＆指の体操～（★～★☆）



＼ワンポイント!!／

- 指は無理の無い範囲で動かすようにしましょう。
- ⑥時点で右手がパー、左手がグーになっていればOK！
- 慣れるまではゆっくり、慣れてきたらテンポを上げて行いましょう。

基本動作

①椅子に腰掛け、両手をパーにします。右手は指２本、左手は指１本を同時に曲げ伸ばしします。
②右手の親指と人差し指、左手の親指を同時に曲げる。（左図②）
③次に右手の中指と薬指、左手の人差し指を同時に曲げる。（左図③）
④次に右手の小指を曲げてから伸ばす、左手の中指を曲げるを同時に行います。（左図④）
⑤続けて、右手の薬指と中指を伸ばす、左手の薬指を曲げるを同時に行います。（左図⑤）
⑥続けて、右手の人差し指と親指を伸ばす、左手の小指を曲げるを同時に行います。（左図⑥）※⑥まで進んだら①に戻って、２～３セット繰り返し行ってみましょう。

② 椅子に座って行うコグニサイズ ～応用編～（★★～★★★）

＼次の動作を行ってみましょう。／

基本動作

椅子に腰掛けて、その場で足踏みを行います。
ゆっくり２歩で１カウントのリズムで10まで数えます。

動作説明

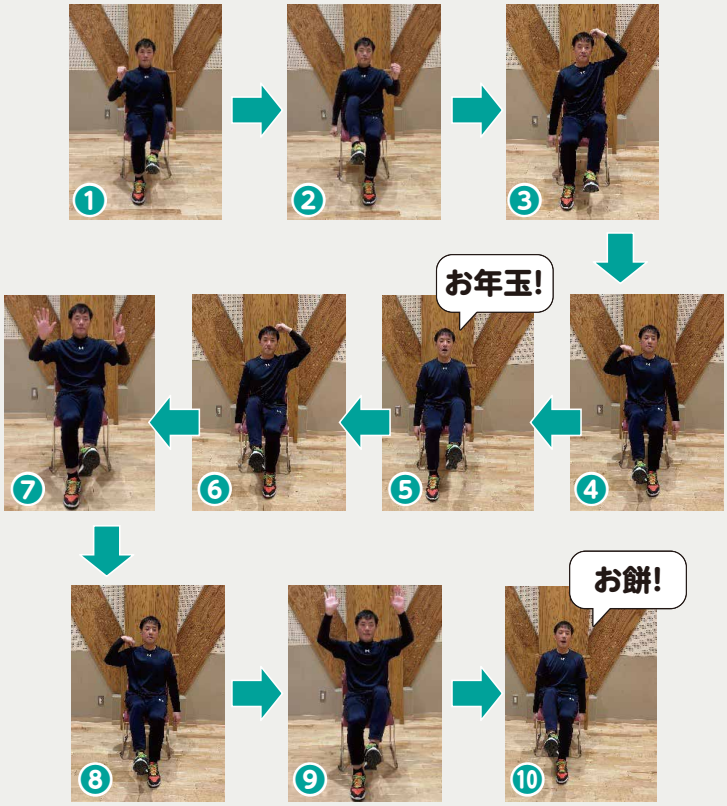
基本動作に次の課題を加えて行ってみましょう。
①「３」の倍数の数字…右手で頭をかく。
②「４」の倍数の数字…左手で肩を触る。
③「５」の倍数の数字…「お正月から連想するもの」を声に出して言う。
④ここまでの①②③を全て含め10まで行いましょう。

★CHALLENGE１★

さらに「７」の倍数の数字で合計が７になるように両手の指を立てましょう。（右図⑦参照）

＼ワンポイント!!／

難しいと感じる場合は、３の倍数、４の倍数、５の倍数と無理に課題を増やさず、自分が出来る範囲で、右の画像を見ながら倍数課題を１つずつやってみましょう。



リズム良く行える方や、新たな課題が欲しい方は、カウントを「20」までに増やしたり、足踏みをつま先上げにするなど、自分なりにアレンジして行ってみましょう。
認知症予防運動（コグニサイズ）は考えながら運動を行うことで、脳とからだの機能を効果的に維持・向上させることを目的としております。1日２～３セット10分程度を目安に定期的に行ってみましょう。

野球部活動報告 KOUTOKUKAI BASEBALL NEWS

日頃より佐藤病院野球部の活動にご理解・ご指導をいただきまして心より感謝申し上げます。

令和６年度シーズンも11月末の大会を持ちまして全日程が終了致しました。一年間を振り返り、山形県予選での敗戦、東北国スポでの大逆転勝利、国スポSAGA２０２４での入賞と様々な経験ができた一年でした。その中でも、公徳会佐藤病院野球部の40年以上続く歴史の中で初めて全国大会ベスト４を達成することができ、歴史に残るシーズンとなりました。公徳会職員をはじめ、地域の皆様、関係者の皆様のご支援のもと活動できることに感謝し、この成績に満足することなく、精進して参りますので令和７年度シーズンも公徳会佐藤病院野球部を宜しくお願い致します。

10月11日㈮～10月14日㈪に佐賀県にて開催されました
第78回国民スポーツ大会SAGA2024の結果を以下にご報告いたします。

第78回国民スポーツ大会SAGA2024　佐賀県

１回戦 | 2024年10月11日㈮ SHOWAハンバーガースタジアム唐津

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
公徳会佐藤病院	0	0	2	0	0	0	0	0	1	3
オール大分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

２回戦 | 2024年10月12日㈯ SHOWAハンバーガースタジアム唐津

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
十八親和銀行	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
公徳会佐藤病院	0	0	2	0	0	0	0	0	×	2

準々決勝 | 2024年10月12日㈯ SHOWAハンバーガースタジアム唐津

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
公徳会佐藤病院	0	0	3	0	0	0	0	0	1	4
キャプティ	0	0	0	1	0	1	0	0	1	3

準決勝 | 2024年10月13日㈰ SHOWAハンバーガースタジアム唐津

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
相双リテック	0	0	0	0	0	1	0	0	2	3
公徳会佐藤病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

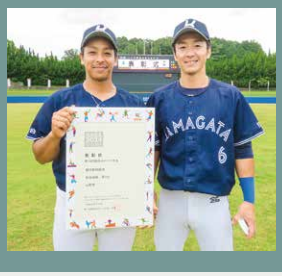
3・4位決定戦

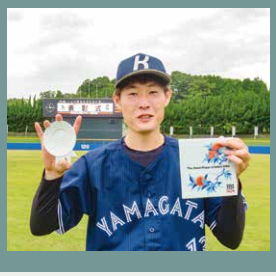
2024年10月14日㈪
伊万里市国見台野球場
※大会規定により7回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
GTRニッセイ	0	4	0	1	0	1	0	6
公徳会佐藤病院	0	0	0	0	0	0	0	0

軟式野球競技最終順位

第1位	福島県	株式会社相双リテック
第2位	京都府	佐川印刷株式会社
第3位	愛知県	GTRニッセイ
第4位	山形県	公徳会佐藤病院
第5位	東京都	キャプティ
第6位	岡山県	NTN岡山
第7位	静岡県	静岡ガス株式会社
第8位	埼玉県	株式会社旭製作所





11月23日㈯～11月25日㈪に長野県にて開催されました
第3回ジャパンメディカルリーグ選抜軟式野球大会の結果を以下にご報告いたします。

第3回ジャパンメディカルリーグ選抜軟式野球大会　長野県

1回戦

2024年11月23日㈯
佐久総合運動公園野球場
※大会規定により6回コールド

チーム名	1	2	3	4	5	6	計
鶴巻温泉病院	3	0	0	0	0	0	3
公徳会佐藤病院	0	0	3	0	6	1×	10

2回戦

2024年11月24日㈰
佐久総合運動公園野球場
※大会規定により7回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
公徳会佐藤病院	2	0	0	0	0	0	0	2
和合病院	0	1	0	2	1	1	×	5

お知らせ

公徳会佐藤病院野球部は、地域貢献の一環として地域の子供たちを対象に野球教室を受け付けております。
冬期間も含め、1年間いつでも受け付けておりますので野球教室のご希望がございましたらご連絡ください。

対象▶未就学児～中学3年生
※日程及び開催場所は要相談。

KOUTOKUKAI SATO HOSPITAL

\Follow Us!/

公徳会佐藤病院野球部の公式Instagramです。
大会情報や日々の練習、活動を投稿して参りますのでぜひご覧ください。

SATOHOSPITAL_BASEBALL

佐藤病院認知症疾患医療センター　ご利用の流れ

これまで、認知症疾患医療センターの機能、ものわすれと認知症の違いを各号でご紹介してきました。今回は佐藤病院認知症疾患医療センターのご利用の流れについて説明します。

1 電話で相談

「もしかして認知症かもしれない」など不安や悩みをお持ちの方は、まずはお電話にてご相談ください。専門の相談員が対応いたします。

2 受診の予約

より詳しくご相談を希望される方や、診察（鑑別診断）をご希望の方は、かかりつけ医、またはご家族より直接お電話にてご予約ください。
※かかりつけ医がいらっしゃる場合は紹介状のご準備をお願いいたします。

3 受診（診察・検査）

当日、受付に①保険証・マイナンバーカード、②かかりつけ医からの紹介状、③お薬手帳など（服薬状況のわかるもの）をご持参ください。

どんな検査をするの？

一般的に医師と対面しての問診が重要です。そのほか、記憶や認知機能の程度を調べる検査や、脳の状態をみる画像検査で確認します。

問診▼ご本人、ご家族それぞれより、日常生活の様子などについてお話をうかがいます。

検査▼認知機能検査（心理検査）・身体検査　他の病気が原因となっていないか区別するため一般的な身体検査を行います。（血液検査・心電図・頭部ＭＲＩ（ＣＴ）・胸部レントゲン）※ＣＴやＭＲＩなどで脳の萎縮、梗塞や出血の有無などを確認します。

4 診断結果説明・フォロー

検査と鑑別診断結果をご本人、ご家族に医師が説明します。説明後、今後の治療方針、介護の方法、生活支援などを医師・精神保健福祉士・看護師などがご家族とともに検討します。必要に応じて、地域包括支援センター、ケアマネージャーなどにご紹介や連絡を取ることができます。
※ご本人・ご家族のご希望により行います。

5 関連機関への報告

診断結果をご紹介いただいた機関へ報告させていただきます。

新しい認知症観

認知症基本法が令和６年１月１日施行されました。認知症の人が尊厳を保ち希望を持って暮らすことができるよう、認知症についての社会取り組みを計画的に進めようと、政府の取り組みのもと考えられたものです。

認知症の人を含めた国民一人一人がその個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する活力ある社会（＝共生社会）の実現を推進するために始まりました。

国の調査では２０４０年には認知症が約５８４万人、ＭＣＩ（認知症のひとつ手前の段階）が約６１３万人にのぼります。認知症は65歳以上の高齢者のおよそ15％、6.7人に１人の割合。２０２２年の約４４３万人から大幅に増え更にそれより多くの高齢者がＭＣＩになる見通しです。

認知症は「こわい」「恥ずかしい」「なったら終わり」「なにもできなくなる」というイメージが根強く、また自分事には考えられないものです。先述したように、高齢者は増加し、認知症の有病率は確実にあがり、いつかは自分もなりえるということなのです。

認知症になったから何もできなくなるというわけではなく、適切な支援があれば「自分らしく暮らし続けることができる」という考えを、社会全体で共有していく必要があります。

この新しい認知症観をもとに、認知症への備え・健康づくりに取り組めるように私たちも医療・福祉サービスを提供し続けたいと考えております。

ものわすれ、認知症のことで困ったら、悩まず気軽にご相談ください。

☎0238-43-6040
〈担当〉鈴木・佐藤

〈受付時間〉
平日9:00～17:00

当法人トータルヘルスクリニックはつらつデイケア公式Instagramにて活動の様子、当院で開催中の物忘れや介護について語らう場「くぬぎ’Sカフェ」の様子が載っております！ぜひご覧ください。

KOUTOKU_THC_HATSURATSUDC

News & Topix

山形県精神保健福祉協会会長表彰

令和6年10月18日㈮ビッグウイングにて開催された「第62回山形県精神保健福祉大会」に於いて、当法人若宮病院院長である田中武先生が、精神科医師として長年にわたり活動し、地域の精神保健福祉向上に貢献された事を受け、山形県精神保健福祉協会会長表彰を受賞されました。

認知症サポーター講座の開催

令和6年12月15日㈰ドミール南陽にて、公徳会スタッフや椚塚地区の方々に向けた「認知症サポーター養成講座」を3年ぶりに開催させて頂きました。

認知症サポーターとは、認知症の人や家族を見守る〝応援者〟の事を言います。今回の講座の中では、サポーターとなる為に必要な「認知症についての基礎知識や対応方法について」の他、佐藤病院認知症疾患医療センターのスタッフから、制度について詳しく説明して頂きました。久しぶりの養成講座でしたが、認知症は誰でもなりうる身近な病気であり、周りの人の協力が大切であることを改めて強く感じた講座となりました。

認知症サポーターが一人でも多く増え、認知症の人やその家族が安心して暮らせる地域となるよう、私達もそのお手伝いを今後も続けていきたいと思います。

フードドライブ活動

昨年に引き続き今年も法人内でフードドライブ活動を行い、集まった食品を12月27日に南陽市社会福祉協議会様へ寄付させて頂きました。南陽市社会福祉協議会様より「大変ありがたく、有効に活用させて頂きます。」とお言葉を頂きました。今後も定期的にこの活動を継続していきたいと考えております。

若宮病院情報メディア委員会ダイジェスト

Pick up

当委員会で「ソーシャルフットボールキャラバンin山形」運営サポート!

私たち、若宮病院情報メディア委員会は、11月24日に開催された精神障がいフットサルイベント「ソーシャルフットボールキャラバンin山形／南東北」の運営をサポートしました。これは、当委員会が兼ねてから考えていた当事者とのリアルイベント運営からのSNS発信の展開を実現したいと取り組んできました。準備から当日まで、広報や物品管理、救護などを担当し、スムーズな運営を目指しました。初挑戦で課題もありましたが、改めてチームワークの重要性や柔軟な対応の大切さを学ぶ貴重な機会となりました。

詳しくは当院情報メディア委員会のホームページでも紹介していますのでそちらもご覧ください。今後も情報メディア委員会として、どのようなリアルイベントが可能かも考えていきたいと思います。

若宮病院の広報メディア委員会でSNS情報発信のホームページを開設ました。

若宮病院ハッピーチャンネル（YouTube）

wakamiya_hospital（Instagram）

若宮病院～ゆるーく優しくポジティブに～（livedoor Blog）

ホームページでは
若宮病院で運営している
YouTube、Instagram、ブログを
見ることが出来ます。

これからも当院では精神科への偏見・差別解消、正しい情報を拡散するために
SNSでの情報発信にも力を入れていきます。

トータルヘルスクリニック内科外来終了のお知らせ

平素よりトータルヘルスクリニックをご利用頂き、誠に有難うございます。

この度、法人内の組織改編に伴い、トータルヘルスクリニックの内科外来業務を、本年3月末をもって終了することといたしました。内科外来ご利用の方々へは、転院先への紹介状等を作成いたしますので受診時にご案内させていただきます。

なお、トータルヘルスクリニックで行っております認知症デイケア「はつらつ」と精神科デイケア「かけはし」については当面そのままとなり、7月以降に佐藤病院のデイケア部門として移行いたします。移行によるデイケアの利用者様に直接的な影響はございません。

ご不便をおかけすることとなりますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

今後とも、皆さまの健康に貢献できるよう努めてまいります。引き続き公徳会をご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

診療情報 令和６年度

【佐藤病院】

		10月	11月	12月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	73.1	71.0	71.7	71.9
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	6	5	6	5.7
入院者数【総ベッド数114床】	1日平均	102.3	104.3	107.4	104.7
入院件数	月件数	20	27	24	23.7
（うち、措置・応急入院件数）	月件数	1	0	0	0.3
退院件数	月件数	30	22	21	24.3
平均在院日数		113.1	104.4	117.4	111.6
（うち、救急病棟平均在院日数）		73.2	67.8	76.6	72.5

【若宮病院】

		10月	11月	12月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	101.3	100.3	101.3	100.9
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	21	8	16	15
入院者数【総ベッド数113床】	1日平均	107.4	102.8	104	104.7
入院件数	月件数	31	27	28	28.7
（うち、措置・応急入院件数）	月件数	6	0	2	2.7
退院件数	月件数	32	25	31	29.3
平均在院日数		122	120.5	110.8	117.8
（うち、救急病棟平均在院日数）		74.4	72.6	63.5	70.1

【米沢こころの病院】

		10月	11月	12月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	73.1	71.0	76.0	73.4
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	8	7	15	10
入院者数【総ベッド数114床】	1日平均	102.3	104.3	106.1	104.2
入院件数	月件数	20	27	20	22.3
（うち、措置・応急入院件数）	月件数	1	0	2	1
退院件数	月件数	30	22	24	25.3
平均在院日数		81.7	86.8	95.9	88.1
（うち、救急病棟平均在院日数）		49.9	69.6	84.4	64.8

表紙写真

シンピジウム

撮影／渡部俊一氏

外来受付時間 担当医師予定　1/1～

【佐藤病院】

		月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30		佐藤忠宏　沼田由紀夫 直長康子	澤村一司　小野口亮	直長康子	沼田由紀夫　文　鍾玉	澤村一司　玉垣千春		
午後1:30～4:30		澤村一司	岩本康夫	玉垣千春	岩本康夫	小野口亮		
専門外来予約制	午前 8:30～11:30	沼田由紀夫(アルコール) 直長康子(大人の発達障害)				澤村一司（ストレス）		
	午後 2:00～4:00			玉垣千春（もの忘れ）	岩本康夫（依存症）	齋藤卓弥(隔週)(児童思春期) 須山　聡(隔週)(児童思春期)		

【若宮病院】

		月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30		阿部詔子　長澤浩樹 佐々木菜菜子	阿部　淳	日向正光 渡部　亮 國井寿樹	田中　武 石井玄樹 岡村未央	日向正光 奥山有里子 阿部詔子	田中　武 渡部　亮(第1・3週) 國井寿樹(第2・4・5週)	
午後1:30～4:30		石井玄樹　渡部　亮	阿部　淳(第1・3・5週) 長澤浩樹　國井寿樹	阿部詔子　長澤浩樹		奥山有里子 山大医師		
専門外来予約制	午前 8:30～11:30	岡村未央 (児童思春期)	田中　武(依存症) 岡村未央(児童思春期)		成重竜一郎 (児童思春期)			
	午後 1:30～4:30	日向正光（うつ）		石井玄樹(児童思春期) 成重竜一郎(児童思春期)		阿部詔子(もの忘れ) 簡野宗明(児童思春期) (第1・3週)		

【米沢こころの病院】

		月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30		竹内幸宏　遠藤雅俊 佐山英美(第3週)	長谷川朝穂　遠藤雅俊	長谷川朝穂　中尾友宣	富田　裕 遠藤雅俊	竹内幸宏　薛　陸景		
午後1:30～4:30		富田　裕　薛　陸景 佐山英美(第3週)	富田　裕	薛　陸景	竹内幸宏 中尾友宣	長谷川朝穂　相良雄一郎(第2週)		
専門外来予約制	午前 8:30～11:30	遠藤雅俊(不安症・パニック障害) 竹内幸宏(ストレス) 佐山英美(児童思春期)月1回		長谷川朝穂(依存症) 中尾友宣(ものわすれ)				
	午後 1:30～4:30	富田　裕(うつ) 薛　陸景(不安・恐怖症) 佐山英美(児童思春期)月1回			成重竜一郎 (児童思春期) 隔週	長谷川朝穂（思春眠） 相良雄一郎（睡眠）月１回		

【米沢駅前クリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30	薛　陸景	中尾友宣　直長康子	小野口亮	直長康子	沼田由紀夫	長谷川朝穂　当番医(毎週)	
午後1:30～4:30	岩本康夫	澤村一司	岩本康夫		富田　裕		
専門外来 予約制 午前8:30～11:30						須山　聡（隔週） （児童思春期）	

【トータルヘルスクリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30	川合厚子（内科）	川合厚子（専門外来）	川合厚子（内科）		川合厚子（内科）		
内科 予約制 午後2:00～4:00		川合厚子（専門外来）					

※各施設担当医師については変更になる場合もありますのでご確認ください。
※診療及び、各種お手続等に関するご相談・お問い合わせは以下の各病院、医療福祉相談室で受付けいたします。

佐藤病院
0238-40-3170(代)

若宮病院
023-643-8222(代)

米沢こころの病院
0238-27-0506(代)

理念
- 愛のある医療
- 良識に基づいた医療
- 公正、公平な医療

基本方針
- 良質な医療の提供につとめます
- 患者さま、利用者さま中心の医療を行います
- 地域に立脚した医療を行います
- 安全で安心と満足の得られる医療を提供します
- 保健、医療、福祉の幅広い視点に立って健康を考えます

社会医療法人公徳会 広報誌 こうとく vol.71
記載内容につきまして、ご意見・ご質問・ご感想等ございましたら、こちらまでご連絡ください。無断での転載、切り抜き等を禁じます。

令和７年１月16日発行　第71号　発行／社会医療法人 公徳会　編集／公徳会広報委員会
社会医療法人 公徳会／〒999-2221山形県南陽市椚塚948-1　TEL.0238-40-3170　FAX.0238-43-2076
http://www.koutoku.or.jp
sato-hp@koutoku.or.jp